

平成22年度病害虫発生予察注意報（第4号）

和歌山県農作物病害虫防除所

TEL 0736-64-2300

1. 病害虫名：果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシなどの成虫）
2. 対象作物：カキ
3. 発生地域：紀北地域
4. 発生量：多
5. 加害期間：7月下旬～
6. 注意報発令の根拠
 - (1) 7月中旬の巡回調査園における被害果率は「刀根早生・平核無」、「富有」とともに0%であったが（第1表）、紀の川市粉河における予察灯誘殺数は多発年の2006年、2008年と比べて多くなっており、チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ主体である（第2表）。
 - (2) ヒノキ花粉飛散数比（本年／前年）は0.16であり、カメムシの発生量に対して餌となる球果の量が不足気味となるため、7月下旬以降、被害が増加すると考えられる（第1図）。
 - (3) 山間部などの一部のカキ園では果樹カメムシ類の被害がみられている。
7. 防除上の注意事項
 - (1) カメムシ類の飛来量・時期は園地間差が大きく、特に山林に隣接するカキ園ではカメムシ類の飛来時期が早いので、園内での発生及び被害状況をよく観察し、防除は発生に応じて早めに行う。また、モモの晩生品種やナシなど他の果樹類での被害も懸念されるので園内での発生に注意し、早めの防除を行う。
 - (2) 予察灯による誘殺数の推移は、和歌山県農林水産総合技術センターのホームページ（<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070109/index.htm>）に掲載されているので、参考にする。
 - (3) 農薬については、最新の登録情報（<http://www.acis.famic.go.jp/searchF/vtllm000.html> 農林水産消費安全技術センターHP 農薬登録情報検索システム）を参照し、適正に使用する。なお、8月まではネオニコチノイド系殺虫剤を用い、合成ピレスロイド系殺虫剤の使用は9月以降にする。

第1表 果樹カメムシ類によるカキ被害果率(%)の推移

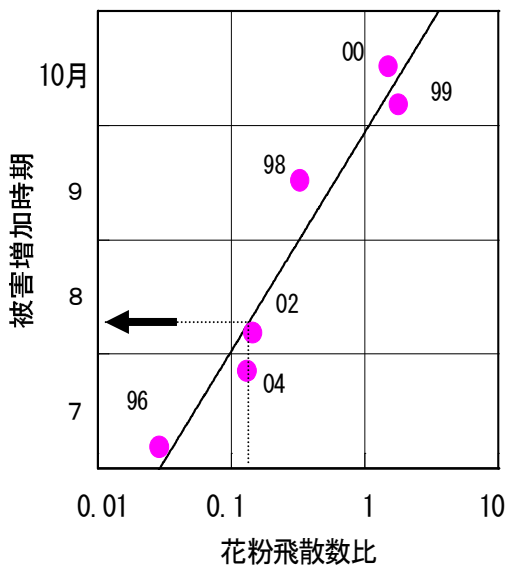
品 種		2006年	2007年	2008年	2009年	2010年
「富有」	7月中旬	被害果率	0.0	0.0	0.1	0.0
		発生園率	0.0	0.0	5.9	0.0
	8月中旬	被害果率	1.9	0.0	11.2	0.0
		発生園率	41.2	0.0	76.5	0.0
「刀根早生・平核無」	7月中旬	被害果率	0.0	0.0	0.0	0.1
		発生園率	0.0	0.0	0.0	5.9
	8月中旬	被害果率	0.1	0.1	0.1	0.0
		発生園率	5.9	5.9	5.9	0.0

2010年の「刀根早生・平核無」は県内14園の平均値、その他は県内17園の平均値

第2表 果樹カメムシ類の予察灯誘殺消長

月 半旬	チャバネアオカメムシ					ツヤアオカメムシ					クサギカメムシ					
	2006	2007	2008	2009	2010	2006	2007	2008	2009	2010	2006	2007	2008	2009	2010	
6	1	3	0	2	0	23	10	1	3	2	11	0	0	1	0	0
	2	2	0	4	0	5	2	3	22	1	6	0	0	1	0	0
	3	8	4	0	1	20	12	3	3	2	103	5	2	0	5	5
	4	8	2	10	0	137	8	6	22	0	261	9	1	1	0	15
	5	3	3	18	15	76	3	4	77	4	146	3	3	2	2	10
	6	25	2	14	16	252	14	1	35	4	495	33	4	5	4	35
小計	49	11	48	32	513	49	18	162	13	1022	50	10	10	11	65	
7	1	27	5	81	20	225	12	0	21	2	238	12	2	12	2	28
	2	41	1	15	7	125	10	0	10	1	139	26	5	10	4	27
	3	36	2	4	8		7	0	6	0		39	3	9	9	
	4	46	1	19	5		8	0	1	0		13	0	11	6	
	5	52	6	29	4		8	1	6	0		57	10	12	8	
	6	84	5	56	7		15	1	5	0		113	13	48	9	
小計	286	20	204	51		60	2	49	3		260	33	102	38		

調査場所:紀の川市粉河



第1図 ヒノキ花粉飛散数比(当年/前年)とカキ(富有)の果実被害との関係.

数字は年次を示す。被害増加時期は被害果率が7.5%に達した時期を示している。矢印は花粉飛散数比から予想される2010年の被害増加時期を示している。 $r=0.9676$ ($p<0.01$)